

平成 30 年 11 月 9 日

各 位

会社名 株式会社日本一ソフトウェア
 代表者名 代表取締役社長 新川 宗平
 (JASDAQ・コード番号：3851)
 問い合わせ先
 役職・氏名 取締役管理部長 世古 哲久
 電 話 058-371-7275

業績予想の差異発生に関するお知らせ

当社は、本日公表の平成 31 年 3 月期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）の第 2 四半期累計期間の業績につきまして、平成 30 年 5 月 11 日付にて公表いたしました平成 31 年 3 月期の業績予想（連結・個別）との差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計業績予想（連結・個別）との差異

平成 31 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前回予想 (A)	2,538	246	246	159	31 円 59 銭
今回実績 (B)	2,621	416	485	301	59 円 73 銭
増減額 (B-A)	83	169	239	142	—
増減率	3.3%	68.6%	96.9%	89.1%	—
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期 第 2 四半期)	2,956	480	509	359	71 円 60 銭

平成 31 年 3 月期 第 2 四半期個別累計期間（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前回予想 (A)	1,118	207	149	29 円 58 銭
今回実績 (B)	1,147	375	265	52 円 56 銭
増減額 (B-A)	28	168	116	—
増減率	2.6%	81.3%	77.7%	—
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期 第 2 四半期)	1,011	251	214	42 円 62 銭

2. 差異発生の理由

(1) 連結業績

当社が平成 30 年 5 月 11 日付で公表いたしました「平成 30 年 3 月期決算短信」記載の平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間に関する業績予想に対する差異の要因は以下のとおりとなっております。

売上高につきましては、国内市場では平成 30 年 5 月 31 日に発売いたしました『嘘つき姫と盲目王子』の販売本数が好調に推移したこと、海外市場の売上が堅調に推移したこと等により前回予想を上回りました。

営業利益につきましては、売上高の増加要因に加えて、商品戦略の見直しを図り、開発効率の改善を進めた結果、前回予想を上回りました。

経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、上記事項を主たる要因として前回予想を上回りました。

(2) 個別業績

個別業績に関しましても、売上高、経常利益、四半期純利益につきまして、連結と同様の要因により前回予想を上回りました。

3. 通期業績予想

平成 31 年 3 月期の通期業績見通しにつきまして、当第 2 四半期連結累計期間の業績は当初業績予想に比べ順調に推移しておりますが、当第 3 四半期以降に発売を予定しておりますタイトルの販売動向が通期業績に与える影響を鑑み、現段階においては平成 30 年 5 月 11 日に公表いたしました通期業績予想を変更しておりません。今後の受注状況や、その他の発売予定タイトルの開発状況等を勘案し、通期業績予想について修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

平成 31 年 3 月期の通期業績予想は以下のとおりであります。

(連結)

売上高	4,565 百万円	(前期比 3.6%減)
営業利益	292 百万円	(前期比 55.5%減)
経常利益	292 百万円	(前期比 59.4%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	175 百万円	(前期比 65.5%減)

(個別)

売上高	2,122 百万円	(前期比 21.1%増)
経常利益	174 百万円	(前期比 42.4%減)
当期純利益	115 百万円	(前期比 40.4%減)

(注) 上記予想は、本資料発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上